

選考採用職員からのメッセージ

名古屋法務局
庶務課
総合法律支援係長

令和4年度採用
前職：民間企業

現在の仕事内容

主な業務は、行政文書の開示請求・保有個人情報の開示請求がされた際の対応です。

仕事でのやりがい

法務局では、数年ごとに人事異動があります。これはいわゆる「局内での転職」です。全く新しい分野に飛び込むのは、最初は勇気がいりますが、その度に業務の新しい一面を知るわくわく感があります。

前の部署で学んだ効率化の視点を、次の新しい現場でどう活かせるか。そんなふうには、場所を変えながら自分の経験を磨き続けられるのは、この仕事ならではの面白さです。

応募者へのメッセージ

法務局の職場は、法に基づき、公平、公正に物事を進めるために「きちり決まったルール」で動いています。

私自身、中途採用でこの職場に飛び込んだ当初は、独特のルールや言葉に戸惑い、「自分の経験は本当に役に立つのだろうか」と不安を感じたこともありました。

しかし、実際に中に入って気付いたのは、私たちが民間時代に「当たり前」だと思っていたスピード感や効率化の視点こそが、今の法務局に求められている「新しい風」だということでした。

特別な専門知識がなくても大丈夫です。営業、接客、事務など、どんな仕事でも培ってきた「効率的な進め方」や「現場の視点」といった、あなたの社会人経験をそのまま活かすことができます。「これまでのキャリアを活かし、もっと大きな舞台で社会に貢献したい」その思いを、ぜひここで形にしてみませんか。

津地方法務局戸籍課 国籍係長

令和5年度採用
前職：団体職員

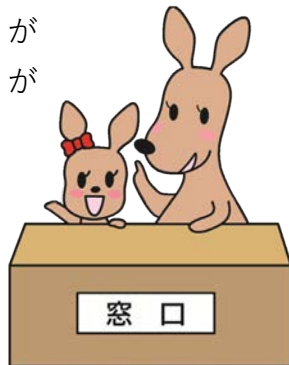
現在の仕事内容

国籍に関する事務を担当しています。外国人が日本の国籍を取得しようとする場合の帰化、届出による国籍取得、重国籍の方の国籍選択など、国籍関係の申請及び届出に関する業務を行っています。

仕事でのやりがい

様々な業務を経験し、新しい法律知識を身に付けることができたときや、周りから頼られることが多くなったときにやりがいを感じています。

自筆証書遺言書保管制度
イメージキャラクター
「遺言書ほかんガルー」



応募者へのメッセージ

法務局の業務は、登記、戸籍、国籍、供託、訟務、人権擁護の事務など多岐にわたり、専門的な知識も求められるため、採用当時、法的知識がない私が係長級の職責を果たせるか不安でした。

しかし、法務局は研修制度が充実しており、業務に必要な知識は研修や日々の業務を行う中で学ぶことができます。

また、ワークライフバランスの推進にも力を入れているため、休暇も取得しやすく働きやすい環境が整っています。私のような子育て世代でも安心して働ける職場となっています。

皆さんと共に働くことを心から楽しみにしています。

岐阜地方法務局 (不動産登記部門) 登記調査官

令和6年度採用
前職：民間企業

現在の仕事内容

- ・不動産登記に係る各種問い合わせの電話対応
- ・法定相続情報証明制度の利用希望者への説明対応及び申出者から提出された提出書類の内容確認

仕事でのやりがい

業務で必要とされる関係法令、法務局で現在実施されている各種施策及びこれから実施される新規施策等、覚えることが山のようにありますが、それらの知識を少しずつ習得することにより、窓口で対応した利用者から感謝をされたり、習得した知識を業務に活用できたとき等にやりがいを感じます。

応募者へのメッセージ

法務局の業務は、不動産や会社の重要な情報を正しく記録し、公に示すことで社会の信頼を支えることを使命とし、ほかにも人の身分関係や人権など多岐にわたる業務があり、幅広い分野で国民生活の土台を支えています。

ゆえに、学ぶべき知識等に関しては決して少なくないため、辛く感じる時もあると思います。

しかし、そんな時は必ず誰かが救いの手を差し伸べてくれます。まったくの異業種から転職した私でも温かく迎えてもらい、現在、生き生きと仕事に励むことができています。

皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



福井地方法務局 (登記部門) 登記官

令和6年度採用
前職：士業補助者

現在の仕事内容

現在、登記部門の権利係に在籍し、主に登記申請書の調査を担当しています。登記申請は多岐にわたりますが、権利係では、不動産の購入や住宅ローンを組む際に関係してくる所有権移転登記や抵当権設定登記、所有者の方が亡くなった際に必要となる相続登記などの申請が多く、それらの申請が適切にされているかどうかの審査を行っています。

仕事でのやりがい

少しずつ知識を増やして自分なりに答えを導きだすことができたときや、お客様からの質問等に適切な回答ができ感謝の言葉をいただいたときなどにやりがいを感じます。

応募者へのメッセージ

転職を考えている皆さんは、現状のままではよいのだろうか、自分にあった仕事があるのではないかと、悩みを持ちながら転職活動に臨んでおられることと思いますが、法務局の業務内容はとても多く、ひとつずつ着実に経験を増やしていく中で、自分にあった業務を見つけることもできますし、何より、法務局は自分を成長させることができる職場だと感じています。

法律の専門的な知識も問われる場面もありますが、研修制度も非常に充実しており、職員同士相談しやすい環境になっていますので、その点は心配ありません。

皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

金沢地方法務局 (不動産登記部門) 登記調査官

令和7年度採用
前職：公務員

現在の仕事内容

現在は、不動産登記部門に所属しており、令和6年に発生した能登半島地震・豪雨災害における職権による建物滅失登記に関する業務に従事しております。

仕事でのやりがい

仕事をしていく中で法律知識を身につけることができ、様々な場面で対応できるようになり、一般の方から感謝される機会が増えました。また、上司や同僚から任される仕事が増えたときには、やりがいを感じています。



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

応募者へのメッセージ

前職は他業種であったため、入局前は法務局に赴く機会が少なくどのような職場環境かわからず不安でした。実際に入局してからは、上司や部下が親切丁寧に教えてくれるため、とても働きやすい環境だと感じております。

法務局の業務は、登記、戸籍、国籍、供託、人権擁護の事務など多岐にわたり、専門的な知識が求められるため、常に自己研さんが必要な組織となりますが、研修制度が充実しており、学ぶ機会が他より多い職場だと思います。

また、ワークライフバランスの推進にも取り組んでいるため、家族サービスや趣味等の休暇を取得しやすい環境です。個人的には以前より家族と過ごせる時間が増えたと思います。

最後に、皆さんと共に働ける日を楽しみにしております。

富山地方法務局 (登記部門) 登記調査官



令和4年度採用
前職：金融機関

現在の仕事内容

令和5年度に施行された相続土地国庫帰属制度に係る事務を担当しています。

相談対応、申請受付、管理予定庁及び地方公共団体等との各種調整、実地調査等を行っています。

仕事でのやりがい

現在の業務は、年々相談件数、申請件数ともに増加傾向にあり、社会的なニーズが高まりつつある制度であると感じます。登記に関する知識や調整力が必要とされる業務ですが、その分知識・経験を身につけることができ、やりがいを感じています。

応募者へのメッセージ

法務局の業務の多くは、国民の財産等の権利関係や身分関係に関わるため、様々な専門知識が求められますが、日常生活に密着したやりがいのある職場でもあります。皆さんが培ってきた知識、経験、ノウハウを活かせる機会が多々あると思いますし、研修も充実しているため、今まで法律の勉強をしたことがない方でも安心して業務に取り組めます。

ここまで読み進めていただいた皆さんと、一緒に働けることを楽しみにしています。

